

■平成24年7月5日 平成24年度第1回宇部市地域自立支援協議会

議題：障害福祉施策の点検について

事業の見直し、施策の充実や新規の施策の検討（障害関係団体や障害福祉サービス事業所などとの意見交換やヒアリングから）

結果：現在の障害福祉施策の見直し及び均等なサービスの実現に向けて検討することが必要。

【障害福祉施策の見直しに関する検討会】

回	開催日時	内容
1	平成24年8月29日	現在の障害福祉施策について検討
2	平成24年9月20日	現在の障害福祉施策について検討
3	平成24年10月6日	障害関係団体からの意見聴取
4	平成24年10月11日	障害関係団体からの意見聴取
5	平成24年10月23日	意見聴取を踏まえた検討のまとめ

■平成24年11月20日 平成24年度第2回宇部市地域自立支援協議会

議題：障害福祉施策の見直しについて

内容：「障害福祉施策の見直しに関する検討会」の報告

- ・「心身障害者福祉手当」については、日常生活に介護を要する障害者の福祉の増進を図るため、昭和44年に創設されました。身体・知的・精神障害の三障害一元化をうたった障害者自立支援法が平成18年から施行され、障害の定義を難病まで拡大している障害者総合支援法が、平成25年から施行されている中で、手当の支給対象者を、身体および知的障害者のみに限定していることは、行政の公平性の原則から問題がある。
- ・障害関係団体から意見を聴取したところ、廃止、継続及び拡大と様々な意見があった。
- ・すべての障害者に手当を支給することは、本市の財政状況から実現性が不透明であり、個人に支給している手当の予算を集中させて、新たな施策の創設を望むと、手当の支給対象となっていない精神障害者から意見があった。

結果：心身障害者福祉手当を廃止して、代替策としての安心施策の実現を目指すことを提案。

【障害者の安心施策立案検討会】

回	開催日時	内容
1	平成25年2月8日	安心につながる施策
2	平成25年3月19日	居場所と地域の理解に係わる不安
3	平成25年4月16日	緊急時の短期入所の確保
4	平成25年5月14日	障害者理解のための教育と啓発
5	平成25年6月12日	検討のまとめ

■平成 25 年 6 月 25 日 平成 25 年度第 1 回宇部市地域自立支援協議会

内容：障害者の安心施策立案検討会の報告について

結果：心身障害者福祉手当廃止の代替策として、4つの安心施策を提案。

■平成26年3月市議会において、「心身障害者手当支給条例」の廃止が可決

廃止時期：平成27年3月31日

平成26年度での取組：心身障害者福祉手当廃止の周知、手当廃止に代わる施策の立案

(参考)

平成26年1月～ 障害関係団体への検討経過の報告

	月日	団体名	参加人数
1	1月21日	在宅障害児・者と家族を支援する会	29人
2	2月 5日	宇部市障害者ケア協議会 総務会	12人
3	2月16日	宇部市身体障害者団体連合会	50人
4	2月18日	宇部市障害者ケア協議会 知的障害部会	9人
5	2月19日	宇部市障害者ケア協議会 身体障害部会	10人
6	2月24日	知的障害者家族の会“そら”	6人
7	3月13日	特定非営利活動法人 むつみ会(宇部地区精神保健家族会)	13人
8	3月15日	宇部すみれ会	6人
9	4月20日	宇部市聴覚障害者福祉協会	65人
10	5月10日	南風荘後援会	70人
		計	270人